

令和6年度 経済学部所員個人研究費研究テーマ一覧（経済科学研究所）

No.	資格	氏名	研究テーマ
1	教授	中村靖彦	寡占市場の理論
2	教授	吉田博之	経済変動に関するマクロ経済学的研究
3	教授	河越正明	日本経済の政策課題に関する実証分析
4	教授	根本志保子	倫理的消費の実践と理論
5	教授	宮地忠幸	小規模自治体の存立基盤と地域づくりの新展開に関する研究
6	准教授	大橋賢裕	経済行動と文化と制度
7	教授	安藤至大	マッチングの仲介に関する理論研究
8	教授	飯星博邦	日本のマクロ経済ならびに金融財政・社会保障政策における実証分析
9	教授	石田教子	19-20世紀転換期の経済思想に関する史的考察
10	教授	遠藤業鏡	企業が社会的な責任を果たすための制度設計 望ましい経済政策に関する分析・提言
11	教授	川出真清	財政支出と再分配効果に関する経済分析
12	教授	呉逸良	ユーラシア大陸大陸における陸上輸送競争力と産業立地優位性に関する理論及び実証の研究
13	教授	今野広紀	がん切除術を施行される患者の予後因子の検討と手術評価のあり方に関する研究
14	教授	齋藤宏之	アメリカ制度学派の研究
15	教授	酒巻俊之	会社法等のビジネス関連法規の法規制及びその経済学・経営学的視点からの研究
16	教授	澤田充茂	イノベーションとファイナンス
17	教授	杉原茂	経済政策のあり方及び諸課題に関する研究
18	教授	坪内浩	技術革新、少子・高齢化とグローバル化が産業構造、成長と所得分配に与える影響、及び変化しつつある経済と金融の関係が経済に与える影響
19	教授	鶴田大輔	経済ショック時における中小企業金融に関する実証研究
20	教授	手塚広一郎	貯蔵困難な財の価格形成に関する研究
21	教授	得田雅章	低金利局面における地域金融機関の多様性と経済政策効果に関する実証
22	教授	豊福建太	銀行の資産同質化から生じる金融危機の発生メカニズムについて
23	教授	廣野桂子	住宅政策と住宅の評価
24	教授	三井秀俊	Markov-switching Stochastic Volatility Model によるリスク資産の分析
25	教授	村上英吾	労働市場の構造変化
26	教授	村田安寧	空間経済の理論・実証分析
27	教授	行武憲史	ミクロ計量経済学的分析手法を用いた非市場財の価値の測定およびプログラム評価分析
28	教授	陸亦群	辺境地域および内陸地域における経済発展と貿易の役割について
29	准教授	太田瑞希子	EU経済に内在する格差と社会的分断に関する分析
30	准教授	上村能弘	ファクター制度の研究
31	准教授	岸田真	戦前期日本の民間外資導入に関する研究
32	准教授	新海宏美	不安定な穀物需給下における国産麦の可能性について
33	准教授	多鹿智哉	情報投影バイアス下の組織行動
34	准教授	西山朗	肥満予防社会の実現に向けた、栄養改善と経済発展と貧困削減に関する研究
35	准教授	松本純	①イギリスの新聞販売業、W.H. スミス社に関する史的考察 ②株式会社岩の原葡萄園、川上善兵衛に関する研究
36	准教授	山下雄司	日英間の技術移転と日本国内の技術形成・伝播に関する歴史研究
37	専任講師	有馬守康	労働の流動性向上と実質賃金所得水準上昇に関する研究
38	専任講師	柏木柚香	災害と持続的成長に関する探索的研究
39	専任講師	橋本英俊	低金利環境からの転換期における国際金融をめぐる研究
40	専任講師	村上エネレルテ	モンゴルにおける気候変動の農業に与える影響および遊牧民の気候変動への適応に関する研究
41	専任講師	安田昌平	空間回帰不連続デザインを用いた都市防災整備の効果検証
42	専任講師	渡邊隼	現代日本の都市地域環境とコミュニティに関する調査研究
43	助教	江上弘幸	①ゲームがメンタルヘルスに影響を与えるメカニズムの解明：自然実験による縦断研究 ②家計の経済状況と子どもを持つ意思決定に関する実証分析—自然実験を活用して—
44	助教	平河茉璃絵	介護サービスの充実が中年期男女の就業行動に与える影響
45	助教	武藤誠	為替レート及び景気循環の時系列解析